

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】						
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間	目標達成状況(任意)
1	10	ご本人を傷つけないような言葉がけや接し方に気を付けているが、排泄に関して配慮されていないと感じることがある。	特に排泄に関する場面において、プライバシーに配慮した言葉がけや対応を行う。	①ユニット内での排泄に関する言葉がけ、対応の状況を把握する。②プライバシーの配慮に欠けた場面の対策を検討する。③各ユニットで検討した内容を、研修会に持ち寄り対応方法等を共有する。④実践⑤実践した内容を振りかえる。	12 か月	
2	48	職員の話を聞く機会はあるが、話し合う場を設けていない。	優先順位をきめて、個別面談を行う。	①現状の職員の中で優先順位をきめる②年間計画をたてる③目標管理シートで振り返り、人事考課前には全員面談し、目標の進捗状況を確認して達成の為の相談支援が受けられる。	12 か月	
3	51	事業所自らが企画するイベント等が無く、地域のケア拠点としての機能を十分に果たせていない。	地域の認知症ケアの拠点としての機能を果たせる取り組みを行う。	①講師を招く研修会の内容によっては、地域の方にご案内する。②地域の子供たちが気軽に立ち寄れるようなイベントを検討する。③認知症カフェの案内を地域包括支援センター等に協力を得る。④地域の福祉イベントの情報を収集し、参加する。	12 か月	
4	17	食事は外注サービスを利用しており、利用者が買い物や献立づくりに関わるが少ない。	食事に関して、楽しめる場面をつくる	①メニューの選択をしていただく②自由メニューの日をつくり、調理に関して、出来ることを手伝っていただく。③生活機能向上のプログラムの中に、食事の場面での目標をいれる。	12 か月	
5	29	ユニットの出入り口が電子ロックされている	日中の活動時間に置いて、電子ロックの使用をしない。	すでに具体的取り組みによって、達成できている。	か月	

注1)項目番号の欄については、自己評価項目のNo.及び小項目のアルファベットを記入して下さい。

注2)項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。

注3)外部評価結果の通知を受けた日から概ね30日以内に評価機関に報告してください。

注4)目標達成状況は任意となっております。期限に定めはありませんので、適宜評価機関に報告してください。

サービス評価の実施と活用状況表

事業所のサービス評価の実施と活用状況について振り返ります。「目標達成計画」を作成した時点で記入します。

【サービス評価の実施と活かし方についての振り返り】	
実施段階	取 り 組 ん だ 内 容 (↓ 該当するものすべてに○印)
1 サービス評価の事前準備	<input type="radio"/> ①運営者、管理者、職員でサービス評価の意義について話し合った
	<input type="radio"/> ②利用者へサービス評価について説明した
	<input type="radio"/> ③利用者家族へサービス評価や家族アンケートのねらいを説明し、協力をお願いした
	<input type="radio"/> ④運営推進会議でサービス評価の説明とともに、どのように評価機関を選択したか、について報告した
	<input type="radio"/> ⑤その他()
2 自己評価の実施	<input type="radio"/> ①自己評価を職員全員が実施した
	<input type="radio"/> ②前回のサービス評価で掲げた目標の達成状況について、職員全員で話し合った
	<input type="radio"/> ③自己評価結果をもとに職員全員で事業所の現状と次のステップに向けた具体的な目標について話し合った
	<input type="radio"/> ④評価項目を通じて自分たちのめざす良質なケアサービスについて話し合い、意識統一を図った
	<input type="radio"/> ⑤その他()
3 外部評価(訪問調査当日)	<input type="radio"/> ①普段の現場の具体を見てもらったり、ヒアリングで日頃の実践内容を聞いてもらった
	<input type="radio"/> ②評価項目のねらいを踏まえて、評価調査員と率直に意見交換ができた
	<input type="radio"/> ③対話から、事業所の努力・工夫しているところを確認したり、次のステップに向けた努力目標等の気づきを得た
	<input type="radio"/> ④その他()
4 評価結果(自己評価、外部評価)の公開	<input type="radio"/> ①運営者、職員全員で外部評価の結果について話し合った
	<input type="radio"/> ②利用者家族に評価結果を報告し、その内容について話し合った
	<input type="radio"/> ③評価機関へ評価結果を提出し、現場の状況を話し合った
	<input type="radio"/> ④運営推進会議で評価結果を報告し、その内容について話し合った
	<input type="radio"/> ⑤その他()
5 サービス評価の活用	<input type="radio"/> ①職員全員で次のステップに向けた目標を話し合い、「目標達成計画」を作成した
	<input type="radio"/> ②「目標達成計画」を利用者、利用者家族や運営推進会議で説明し、協力やモニター依頼した(する)
	<input type="radio"/> ③「目標達成計画」を評価機関へ説明し、提出した(する)
	<input type="radio"/> ④「目標達成計画」に則り、目標達成に向けて取り組んだ(取り組む)
	<input type="radio"/> ⑤その他()